

ヘルシーなの 健康応援ナビ

NAVI

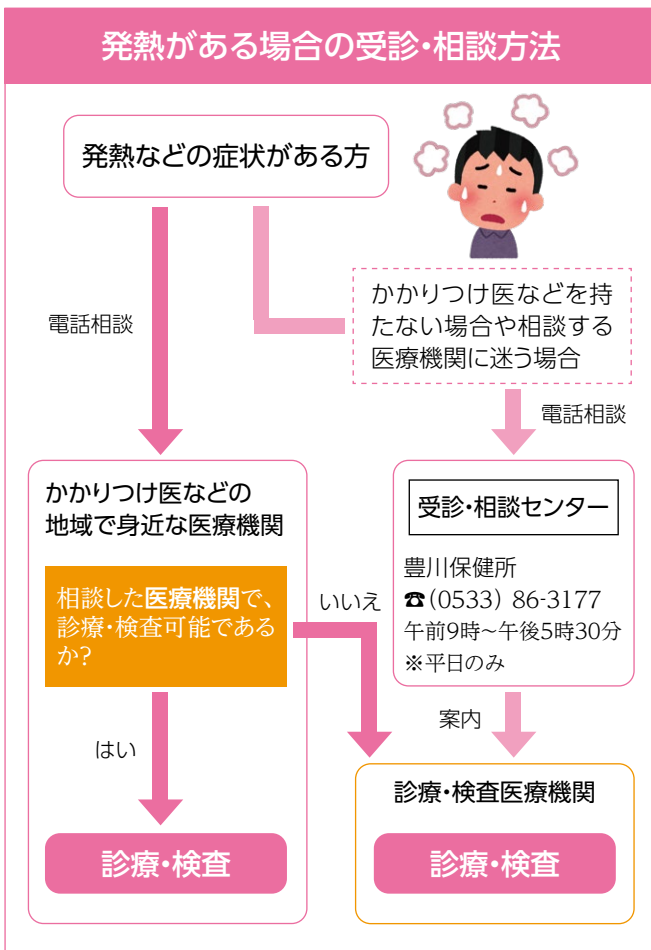


健康課
市役所内
☎23-3515 FAX 23-3810
あつみライフランド
☎33-0386 FAX 33-0319

発熱などの症状がある方は、かかりつけ医へ電話相談した後、受診してください

新型コロナウイルス感染症の症状は、季節性インフルエンザの症状と区別がつきにくいいため、発熱などの症状がある方は、症状のない方と時

発熱などの症状があり、新型コロナウイルス感染症の疑いのある方は、かかりつけ医へ事前に電話を入れ、受診方法を確認した後、医療機関の指示に従って受診をお願いします。



※なお、かかりつけ医がない場合は、受診・相談センターへ電話して、診療・検査ができる医療機関をお尋ねください

◆新型コロナウイルス感染症に関する電話相談窓口について

新型コロナウイルス感染症に関する相談は左記までご連絡ください。

・平日昼間(午前9時～午後5時30分)

▼受診・相談センター(豊川保健所)
☎(0533) 863177

・平日夜間・休日など

▼夜間・休日相談窓口(愛知県庁)
☎(052) 8560315

医療機関の適正受診にご協力

近年、軽症で緊急性が低いにも関わらず、休日や夜間に病院を受診する方が全国的に増えています。

休日や夜間の救急医療機関は、緊急性の高い人への応急的な医療を提供するところで、医師や看護師など多くの人の善意と努力で支えられています。本当に医療の必要な方が必要ときに治療が受けられるよう、適正受診を心掛けましょう。

① かかりつけ医をもちましょう

かかりつけ医は、普段の健康管理をし

てくれる身近な医師のことです。病気になったときや日頃の健康に不安を感じたら、かかりつけ医に相談し、アドバイスを受けましょう。

② 診療時間内にかかりましょう

休日や夜間に医療機関に支払われる医療費は高く設定されており、自己負担も高額です。急病などの場合を除き、診療時間内に受診しましょう。

③ 重複受診はやめましょう

同じ病気で複数の医療機関を受診することは、医療費を増やしてしまうだけでなく、重複する検査や投薬で、かえって体に悪影響を与えてしまう心配もあります。今受けている治療に不安があるときはかかりつけ医に相談しましょう。

④ お薬手帳を活用しましょう

お薬手帳は、使っている全ての薬を記録するためのものです。薬の重複投与を防ぐ目的があります。お薬手帳はひとつにまとめて、継続して記録し、医療機関や薬局を利用する際には必ず持参しましょう。体質や服薬歴、副作用の発生状況などを記録しておけば、医師や薬剤師から適切なアドバイスを受けられます。